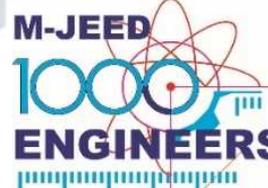




モンゴルー日本 共同研究・産学連携セミナー



モンゴルの工学系トップ大学の研究者が一挙来日
共同研究の成果から新しいビジネスシーズを探る
情報交換会で広がるネットワーク

**11月
21-22日**
13:00-17:30
(開場12:30)
参加無料
入退室自由

-  **場所** JICA緒方貞子平和開発研究所
国際会議場 東京都新宿区市谷本村町10-5
-  **対象** 企業・教育機関・研究機関など
-  **キーワード** モンゴル国立大学・モンゴル科学技術大学との産学連携
モンゴル市場進出、国際共同研究
-  **言語** 日本語、英語、モンゴル語（通訳有）
-  **定員** 各日先着100名（要申し込み）
お申し込み先：<https://forms.gle/VLUfiHnav8SVyyGR7>
-  **主催
後援** モンゴル教育・科学省
駐日モンゴル国大使館、国際協力機構（JICA）



11月21日（月）・22日（火） ※ 開会の挨拶は、両日とも同内容を予定しております。
※ ポスター発表は、両日とも20チームが参加いたします。

13:00~13:30

開会のあいさつ（JICA、駐日モンゴル国大使館、モンゴル教育科学省）
モンゴル工学系高等教育支援事業（M-JEED）、モンゴル国立大学、モンゴル科学技術大学

13:30~15:30

DAY 1 : 11月21日（月）
新材料・資源開発・バイオテクノロジー分野の
共同研究成果発表

DAY 2 : 11月22日（火）
再生可能エネルギー・自動化・仮想技術分野の
共同研究成果発表

15:30~17:30

ポスター発表・情報交換会（別室）（来賓者・研究者、日本人研究者）

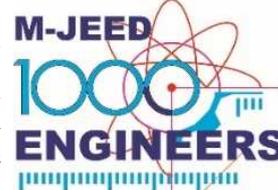
※プログラムは変更になる可能性があります



セミナーの趣旨

モンゴルの工学系トップ大学であるモンゴル国立大学・モンゴル科学技術大学が、日本全国の大学と共同で進めている共同研究の成果を発表いたします。本共同研究は、ODA有償資金協力事業「工学系高等教育支援事業(M-JEED)」において、2014年に開始されました。20の研究テーマで研究が進められており、最近では研究成果の製品化や日本の地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)に採択されるなど、その成果が開き始めています。本セミナーでは、ポスター発表する全20チームの内、特に産学連携が期待される12チームの研究者がプレゼン発表し、モンゴルのリアルな状況や日本の大学との共同研究成果を発表します。発表後には、日本人研究者の方々にもご出席いただく情報交換会を設けています。

本セミナーが貴社の新たなビジネスのアイデアと結びつくとともに、モンゴルの大学や研究者とネットワークを広げ産学連携のきっかけとなることを期待しています。またない機会ですので、皆様のご参加をお待ちしております。



研究発表スケジュール

DAY 1 : 11月21日 (月)

発表時間	研究テーマ	キーワード	日本側協力大学
13:30	モンゴルの鉱物資源開発に関する研究 Prof. S. ジャルガラン	モンゴル鉱物資源 レアメタル・クリティカルメタル	九州大学・秋田大学 東北大学・北海道大学
13:50	環境保全のための天然素材の機能性に関する研究 Prof. O. アルタンスフ	セメント材・廃水と固形廃棄物処理・ 土砂処理・浮遊選鉱剤	金沢大学・宮崎大学 東京工業大学
14:10	モンゴルの鉱物資源を活用するための技術開発研究 Prof. D. デルゲルマー	モンゴル鉱物資源 金属材料・加工	東北大学・新潟大学 宇都宮大学・秋田大学
14:30	ナノ素材とその応用性に関する研究 Prof. Ch. ガンゾリグ	ナノ構造材料・ナノコーティング・ ナノテクノロジー	横浜国立大学・ 北海道大学
14:50	持続可能な人類の発達のためのバイオ・エンジニアリングの応用 Assoc. Prof. D. バヤル	バイオメカニクス 生体材料, 食品機能性	北海道大学・筑波大学 京都工芸繊維大学
15:10	モンゴルの植物・微生物由来の活性化化合物と有用遺伝子とその応用 Assoc. Prof. B. タワープレブ	モンゴル生物資源・化合物・遺伝子	東北医科薬科大学・東邦大学 東京大学・京都大学

DAY 2 : 11月22日 (火)

発表時間	研究テーマ	キーワード	日本側協力大学
13:30	再生可能エネルギー(太陽光および太陽熱)利用に関する技術開発 Assoc. Prof. A. アマルバヤル	再エネ・省エネ・PV・ZEB	東京農工大学・ 東京理科大学
13:50	電気送配電の革新的技術に関する研究 Prof. B. セルゲレン	EMC・廃植物と牛糞バイオマス・ 再生可能エネルギー・配電最適化	九州工業大学・琉球大学・ 足利大学
14:10	10億本の植林イニシアチブへの地域社会の参加と森林資源の共同管理 Prof. N. バータルビレグ	森林再生と保全・植樹・ 森林バイオマス・バイオ炭	北海道大学 信州大学
14:30	ICT・5G・IoTにおける新技術開発とその利用に関する研究 Prof. B. オトゴンバヤル	5G・V2V・アンテナ開発・産業自動 化・ロボットアーム・情報セキュリティー	徳島大学・熊本大学 九州工業大学
14:50	パワーエレクトロニクスと産業オートメーションに関する研究 Assoc. Prof. D. バヤスガラン	分散型発電・蓄電池・インバーター/ コンバータ・画像処理・ブレンド学習	熊本大学・首都大学
15:10	複雑系プロセスのモデル化・最適化とシミュレーション Prof. E. エンフバヤル	数理モデル・シミュレーション VR・メタバース	岩手大学・京都大学

事業概要

2014年3月、日本とモンゴル国政府間で工学系高等教育支援事業(M-JEED)開始。
本事業は、日本・モンゴル両大学間の共同研究プログラム、研究者育成プログラム(日本の博士・修士課程への留学)に加え、教育・研究用機材整備、大学・高等専門学校への留学プログラムのを実施しています。モンゴル工学系高等教育の改善に加えて、研究成果による新たな産学連携創出を目指しています。

★各研究詳細及び最新ニュースはFBで紹介中!



お申込み

下記URL(表側記載のQRコード)より事前にお申込み下さい。
<https://forms.gle/VLUfiHnav8SVyyGR7>

11月15日(火)締め切り

11月16日(水)以降は下記お問い合わせ先にご連絡ください。

運営

特定非営利活動法人アジア科学教育経済発展機構
共同研究・産学連携セミナー係

お問い合わせ

mjeed@asiaseed.org